

新年おめでとうございます。

地域の皆さまには、日頃より女川原子力発電所の運転にご理解をたまわり、心より感謝申し上げます。

本年も当発電所は、地域の皆さまから信頼され、安心いただけるよう、安全を最優先にした発電所の運営に全力で取り組んでまいります。

ふれあい「東北電力クリスマスドリーム」を開催しました

12月18日に石巻市牡鹿体育館において、12月19日に女川町生涯教育センターにおいて「東北電力クリスマスドリーム」を開催しました。

石巻会場では、今回が初めてとなる石巻市立牡鹿中学校の全校生徒による合唱や、女優・声優として活躍されている入絵加奈子さんなどによる華やかな歌と踊りのクリスマスコンサート、女川町のご当地ヒーロー「リアスの戦士イーガー」のヒーローショーをお楽しみいただきました。

女川会場では、プロの演出家による演技指導を受けた女川町の子どもたち40名が参加したオリジナルミュージカル「ハッピー★ドリーム～シンデレラ12世の物語」を上演しました。11月から15回もの練習を重ねてきた子どもたちの熱演に会場から大きな拍手が送られました。



▲石巻会場のオープニングでは牡鹿中学校の生徒たちのさわやかなハーモニーをお楽しみいただきました



▲女川会場では子どもたちのエネルギッシュな歌やダンスに大きな拍手が送られました

お知らせ

女川原子力PRセンターで「キッズ3Dアニメまつり」を開催します

女川原子力PRセンターでは、1月15日(土)、16日(日)、22日(土)、23日(日)に、いま話題の「3Dアニメ」の上映会を開催します。

今回は、くしゃみで飛び出すずっこけヒーロー「ハクション大魔王」(上映時間:約14分)や恐竜たちが大活躍する「3DザウルスII」(上映時間:約15分)を上映します。入場無料となっておりますので、新しくなった女川原子力PRセンターの3D対応スクリーンで、迫力の3D映像をお楽しみください。

◆上映スケジュール(上映時間は約30分、先着順にて1回50名の入替制)

1回目:10時00分～ 2回目:10時40分～ 3回目:11時20分～ 4回目:12時00分～
5回目:13時00分～ 6回目:13時40分～ 7回目:14時20分～ 8回目:15時00分～

※上映開始時刻は状況により変更となる場合があります。

《お問い合わせ先》

女川原子力PRセンター/TEL0225-53-3410 FAX0225-53-3286

開館時間/午前9時30分～午後4時30分 休館日/毎月第3月曜日(祝日の場合翌日)・年末年始



ハクション大魔王 ～史上最大魔王の戦い…?の話～
くしゃみで飛び出すずっこけヒーロー
今回の活躍は?



3DザウルスII ～Dinky Dinosaur～
草食恐竜の子供アバトと肉食恐竜のボスとの間に
生まれた不思議な関係とは…!?

3DザウルスII Dinky Dinosaur
© Dynamo Pictures, Inc.

【発電所の運転状況(12月末現在)】

| 号機 | 運転状況 | 主な動き |
|-----|-------|--|
| 1号機 | 運転中 | 順調に運転しています |
| 2号機 | 定期検査中 | 第11回定期検査を実施しています |
| 3号機 | 運転中 | 運転中(気体廃棄物処理系の気体中における放射性物質濃度のわずかな上昇が認められたため原子炉の出力を下げて調査を行っています。外部への放射能の影響はありません。) |

お知らせ

女川原子力PRセンターで「新春！“一笑健命 庄司恵子”コンサート」を開催します

1月29日(土)と1月30日(日)の両日、女川原子力PRセンターにおいて、「新春！“一笑健命 庄司恵子”コンサート」を開催します。

29日は1ステージ(14時00分開演)、30日は2ステージ(1回目:11時00分開演、2回目:14時00分開演)、各ステージとも入場無料、定員120名となります。公演では、歌謡ショーのほか、トークショーや握手・サイン会なども予定していますので、宮城が誇る民謡歌手の庄司恵子さんの公演をお楽しみください。

お申し込み方法などの詳細については、1月23日(日)の各新聞朝刊の折込チラシをご覧ください。



▲仙台出身の民謡歌手庄司恵子さん。公演では歌謡ショーのほか、トークショーや握手・サイン会も予定しています

ふれあい

「東北電力サイエンスショー ～科学にふれよう 感じよう～」を開催しました

当発電所では、未来を担う中学生たちに、科学の楽しさに触れながら電気やエネルギーへの興味や関心を高めていただきたいとの思いから「東北電力サイエンスショー」を開催しています。

本イベントは平成21年度から3カ年で女川町と石巻市のすべての中学校で開催することとしており、今年度は石巻市立住吉中学校をはじめ8校で開催しました。

参加した中学生たちは、手回し発電機による実験などを通して、発電機を発明した“ボルタ”や現在の電池の原型を造った“ファラデー”などの偉人たちの功績や電気の歴史について楽しく学びました。



▲稲井中学校のサイエンスショーのようす。楽しい実験で電気やエネルギーについて学びました

原子力施設周辺のモニタリングについて

放射線の量や放射性物質の濃度を連続的に、または一定の頻度で測定・監視することをモニタリングといいます。原子力施設の周辺では、放射線や放射性物質による周辺環境への影響を監視するためにモニタリングが行われています。

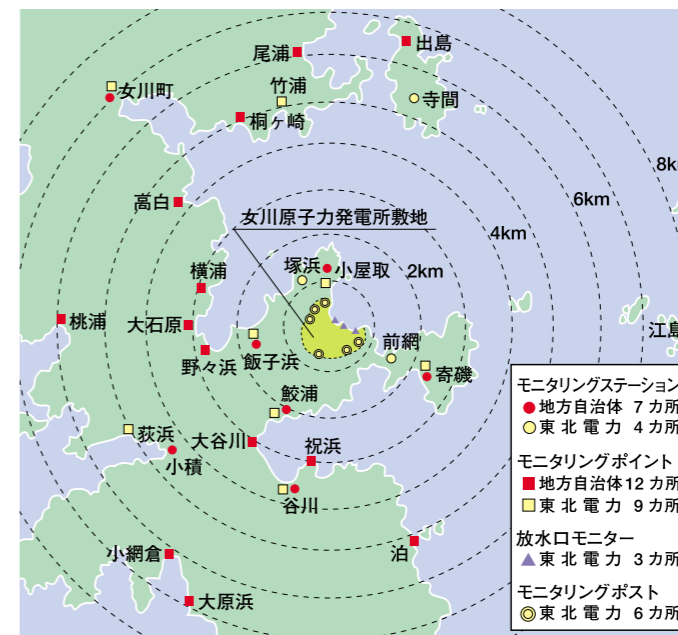


女川原子力発電所においては、発電所敷地6カ所にモニタリングポスト(環境放射線を連続して測定)を設置しています。周辺には自治体とあわせて11カ所のモニタリングステーション(環境放射線に加えて空気中の放射性物質の濃度や気象データを測定)や21カ所のモニタリングポイント(3カ月間の積算の放射線量を測定)などを設置しており、また、モニタリングカー(測定機器を積んだ移動観測車)等も活用して放射線を常に測定・監視しています。モニタリングポストやモニタリングステーションなどの測定値は、ホームページの原子力情報のコーナーでリアルタイムに公開しています。

※東北電力ホームページ: <http://www.tohoku-epco.co.jp/genshi/onagawa/index.html>

さらに、周辺地域の海水、土壌、農作物や海産物などについても、定期的に放射性物質の測定を行って、影響がないことを確認しています。

女川原子力発電所周辺のモニタリングの状況



モニタリングポスト



モニタリングカー